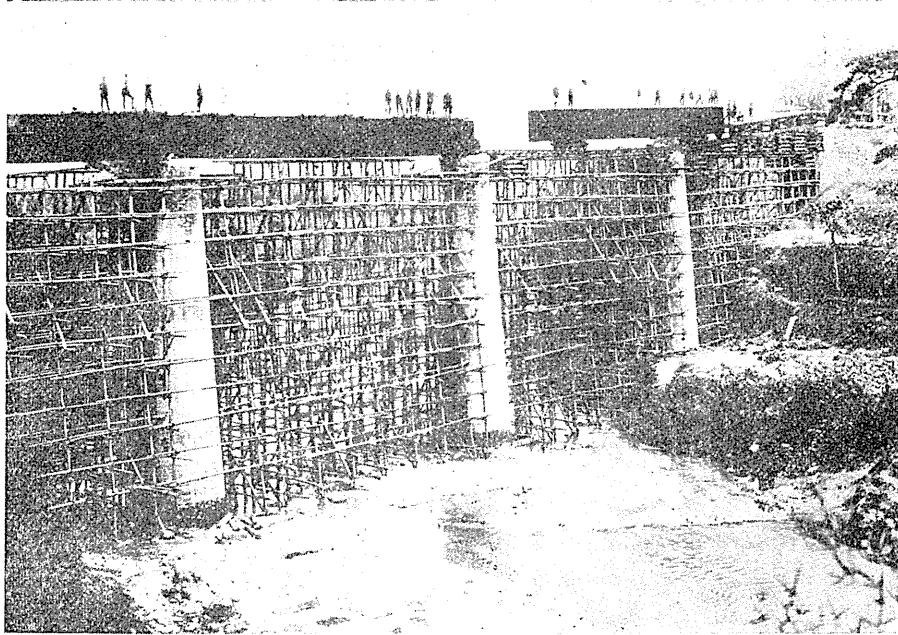


附 屬 寫 眞 及 圖 面

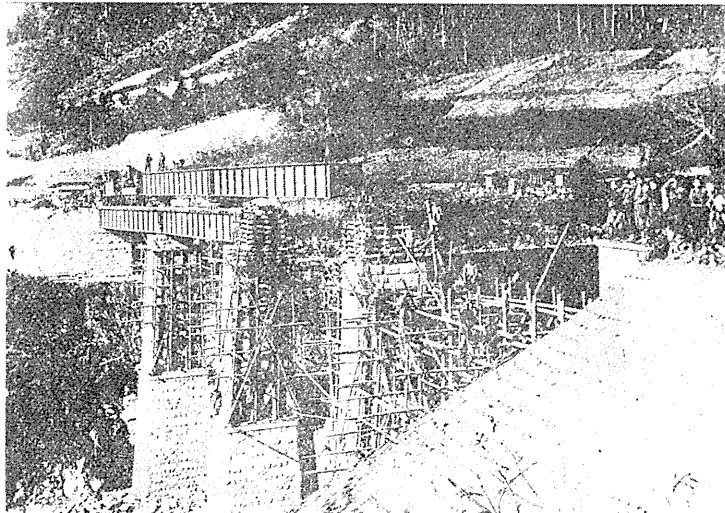
目 録

寫 眞	圖 面
第 1 足場架設(鉸桁)	第 1 足 場 架 設
第 2 連 結 架 設	第 2 連 結 架 設
第 3 同 上	第 3 操 重 車
第 4 でりっく架設	第 4 自 動 式 架 設
第 5 帆 柱 式 架 設	第 5 手 延 式 架 設 (鉸 桁)
第 6 網 渡 式 架 設	第 6 廻 轉 式 架 設
第 7 ごらいあす使用架設(構桁)	第 7 ごらいあすくレーン
第 8 足 場 架 設	第 8 えれくしよんとらす使用架設
第 9 架 空 式 架 設	第 9 けーぶる架設
第 10 拱 橋 架 設(白川)	第 10 浮 船 架 設
第 11 同 上	第 11 横 取 架 設
第 12 えれくしよんとらす使用架設	第 12 縦 送 リ 架 設
第 13 べんと使用架設	第 13 引 出 式 架 設
第 14 でりつくくレーン使用架設	第 14 架 設 工 事 費
第 15 同 上	
第 16 廻轉式架設(構桁)	
第 17 縦 送 リ 架 設	

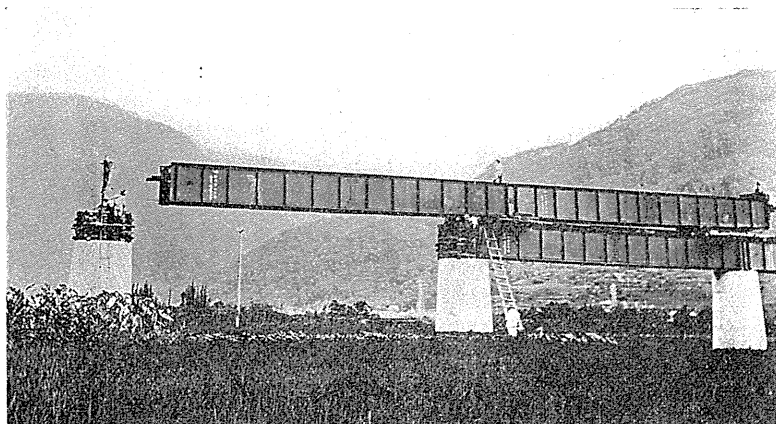
寫眞第一 足場架設(德島線半田川)



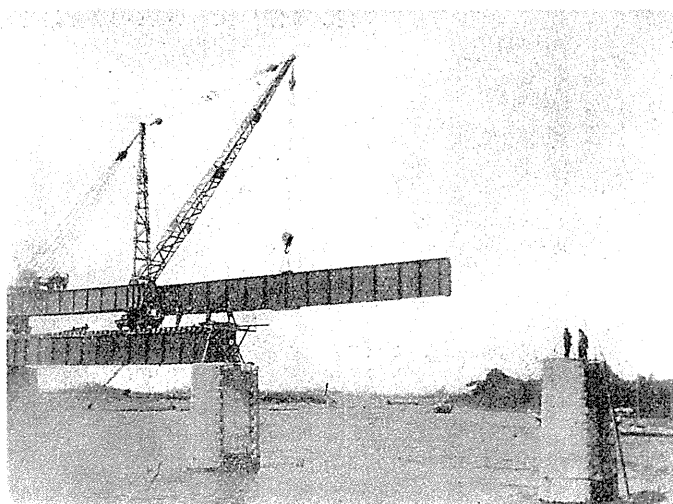
寫眞第二 連結架設(中央西線大瀧川)



寫眞第三 連結架設(八幡濱線)



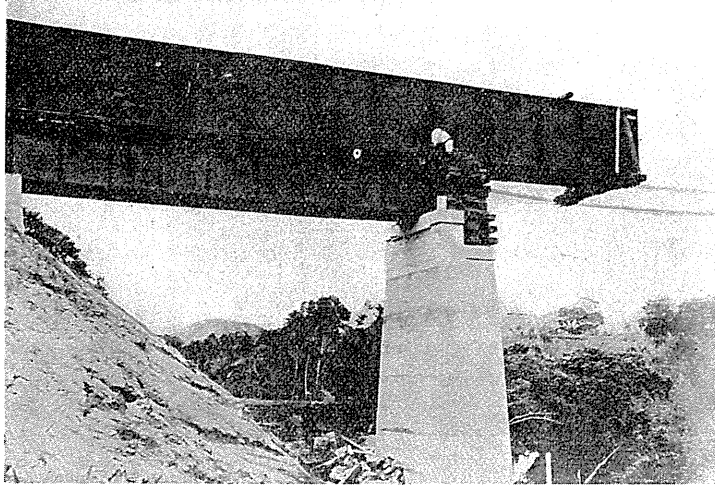
寫眞第四 でりっく架設(佐伯線)



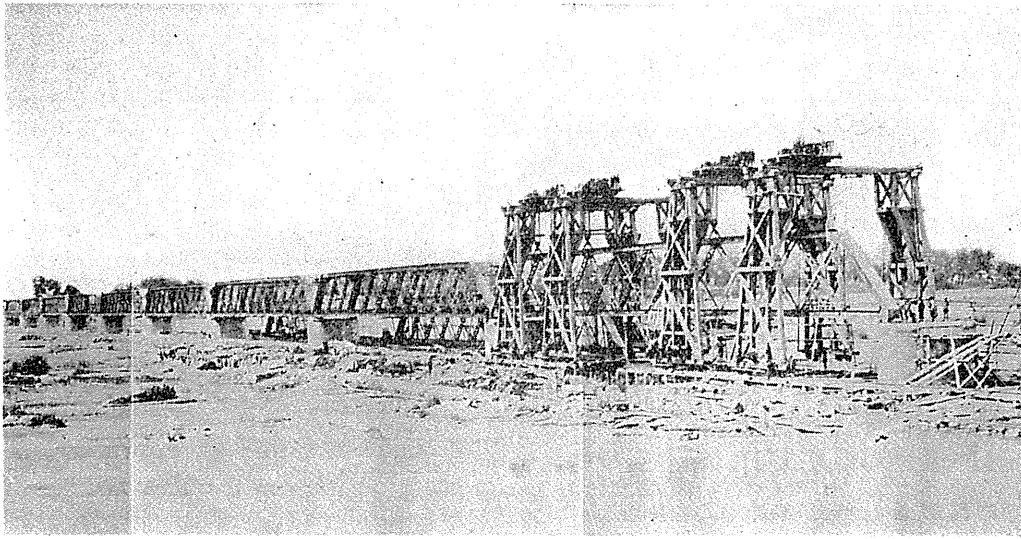
寫眞第五 帆柱式架設(總武線、神田川)



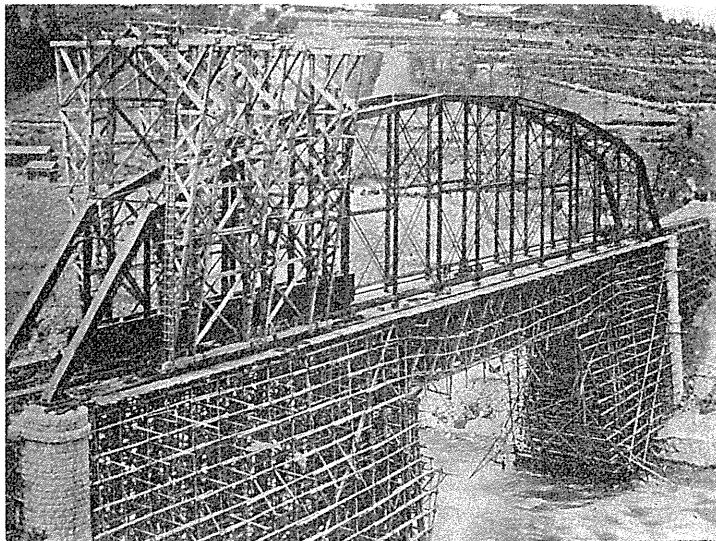
寫眞第六 網渡式架設(松田線)



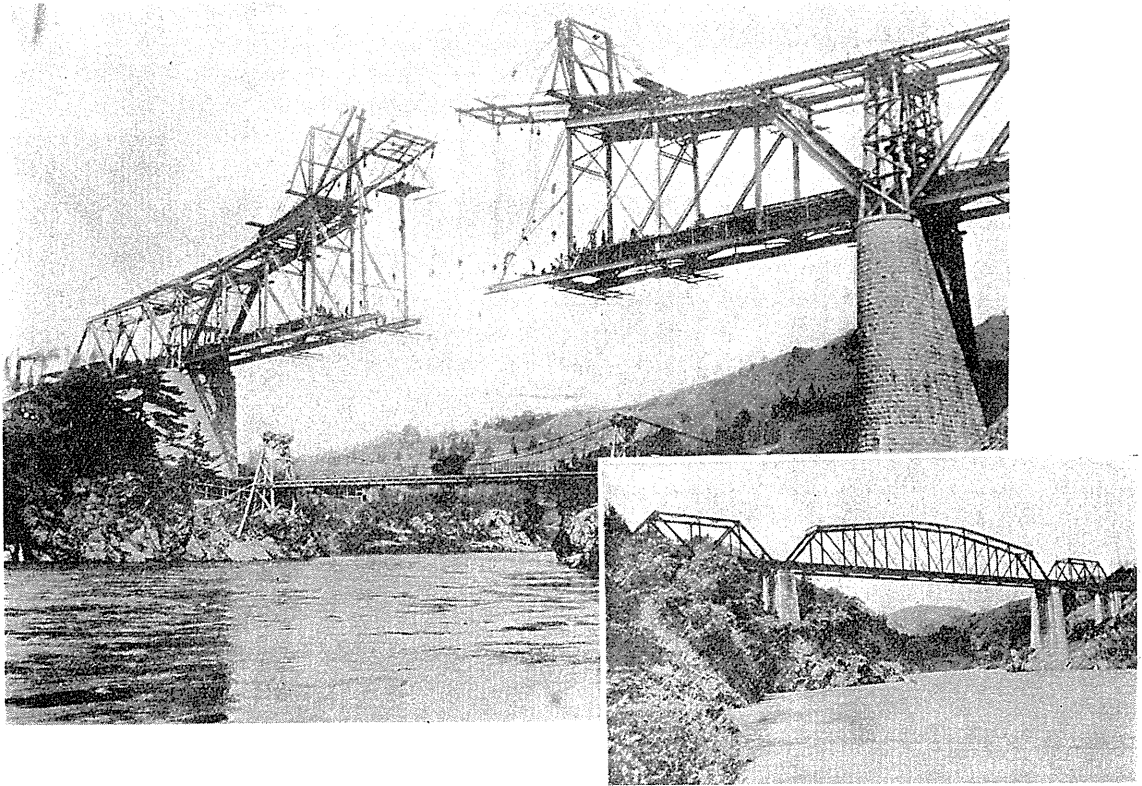
寫眞第七 ごらいあいす使用架設(東海道線、天龍川)



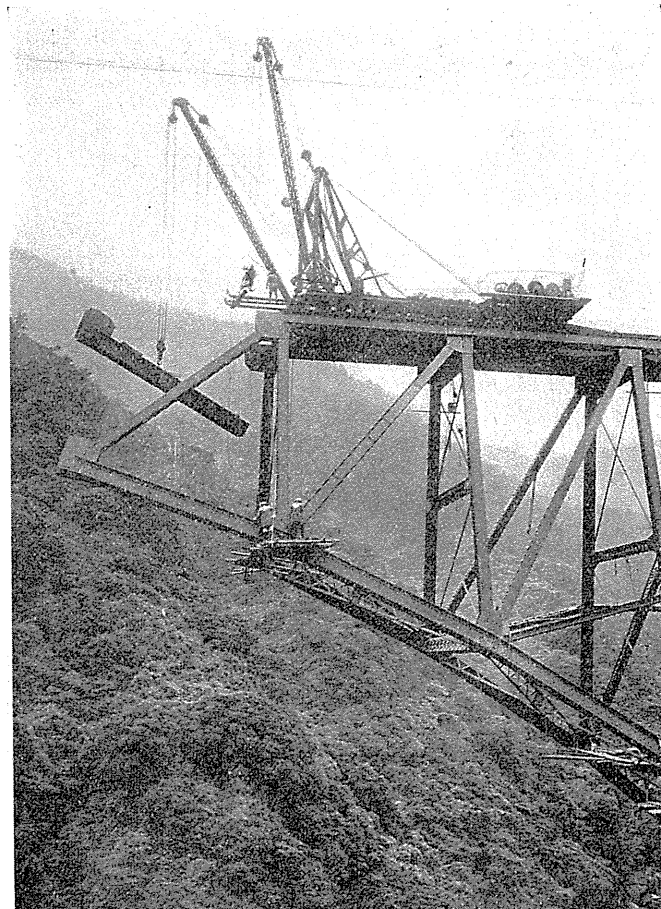
寫眞第八 足場架設(中央線、第一木曾川)



寫眞第九 架空式架設(岩越線、阿架野川釜ノ脇橋梁)



寫眞第十 拱橋架設(高森線第一白川)

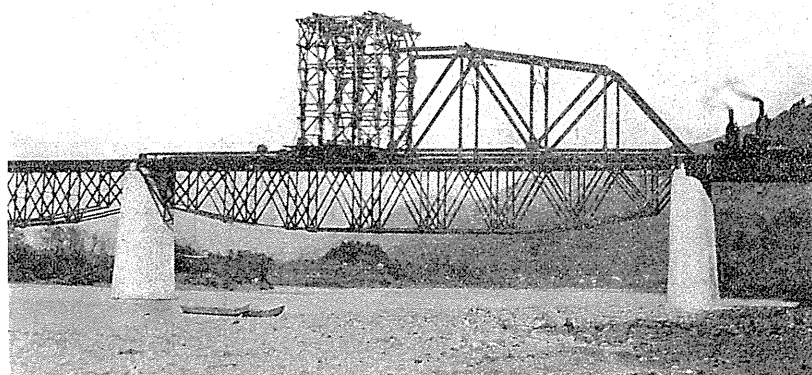




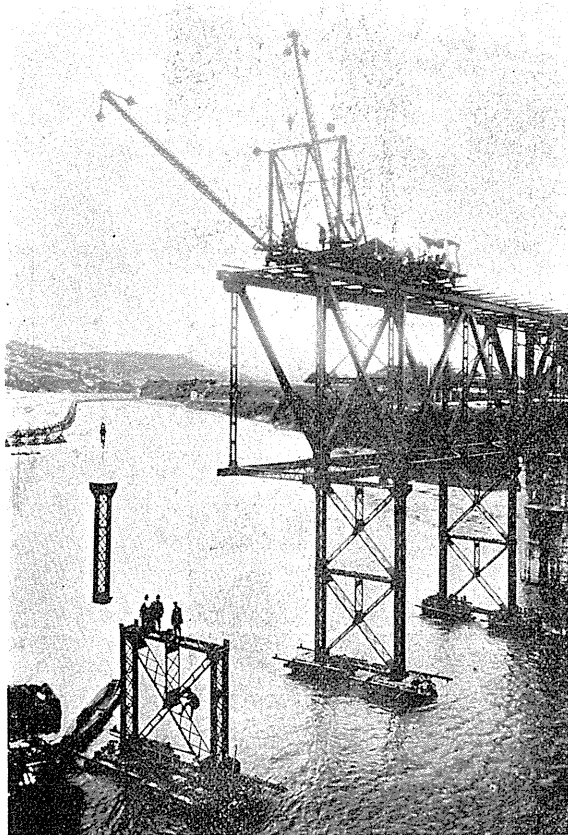
寫眞第十一 拱橋架設(高森線第一白川)



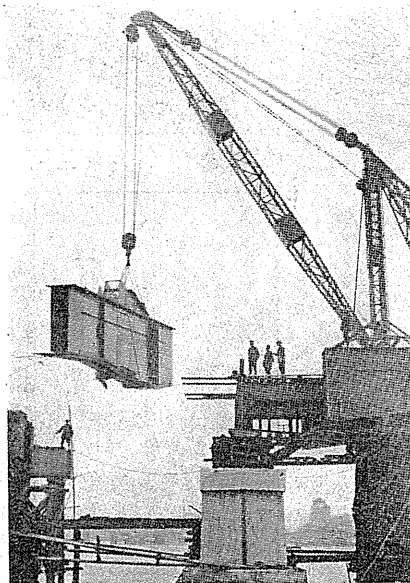
寫眞第十二 えれしくよんとらす使用架設



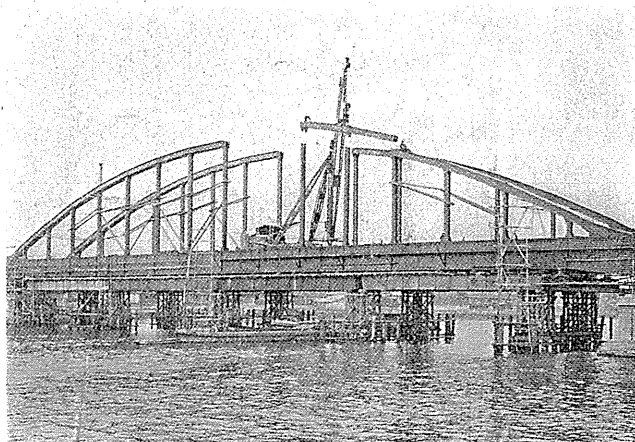
寫眞第十三 べんと使用架設(神通川)



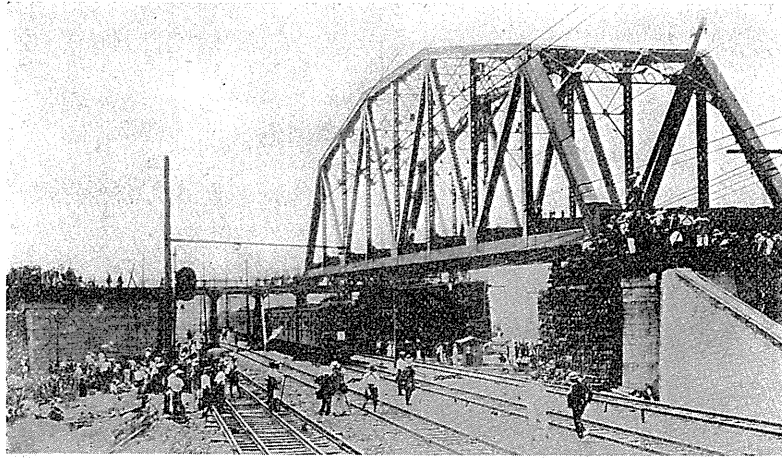
寫眞第十四 でりくくれん使用架設(隅田川)



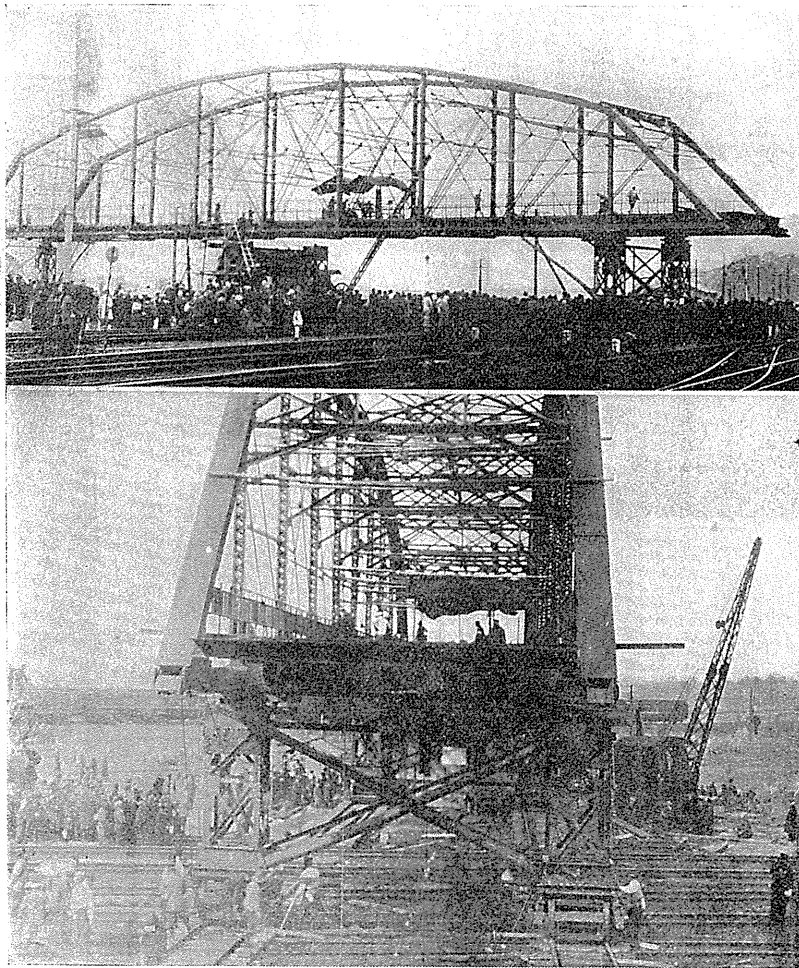
寫眞第十五 でりくくれん使用架設(隅田川)



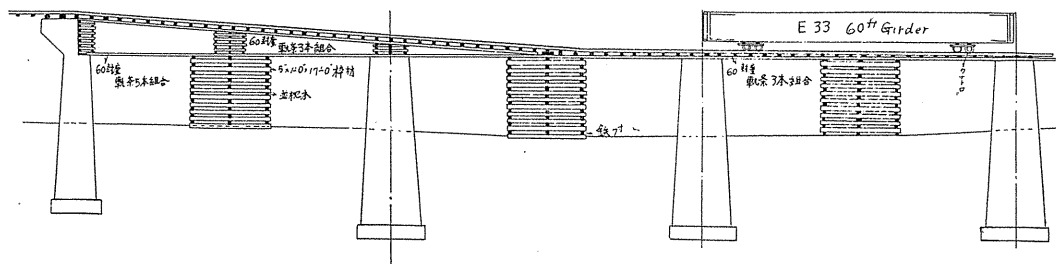
寫眞第十六 廻轉式構桁架設(東海道貨物線)



寫眞第十七 縱送り架設(東海道米原驛構内跨線道路橋)



附圖第一 足場架設(さんどる式)



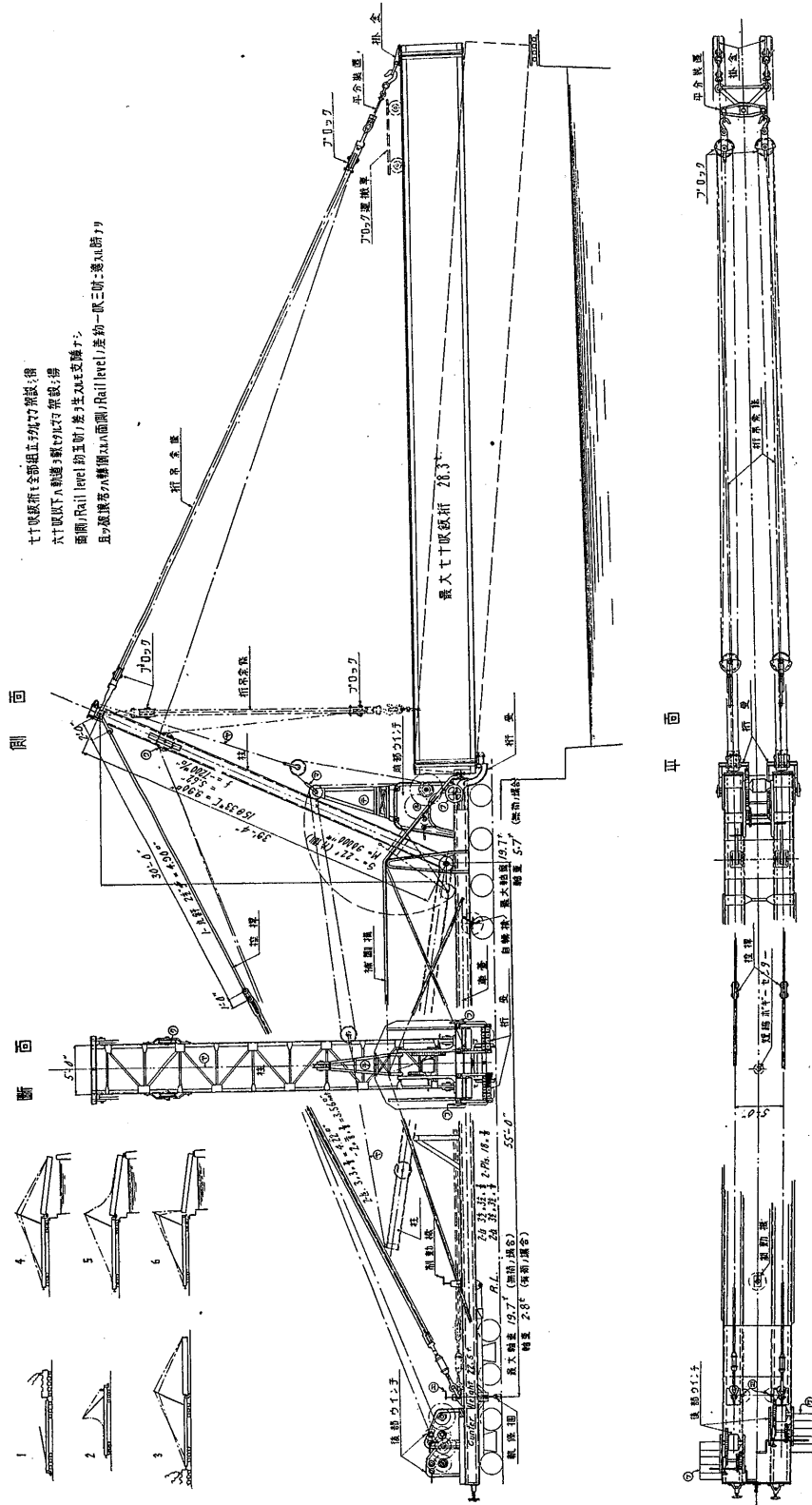
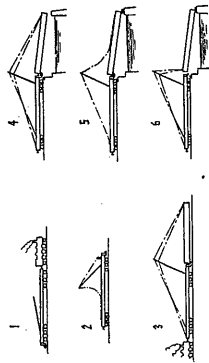




附圖第三 操車重車

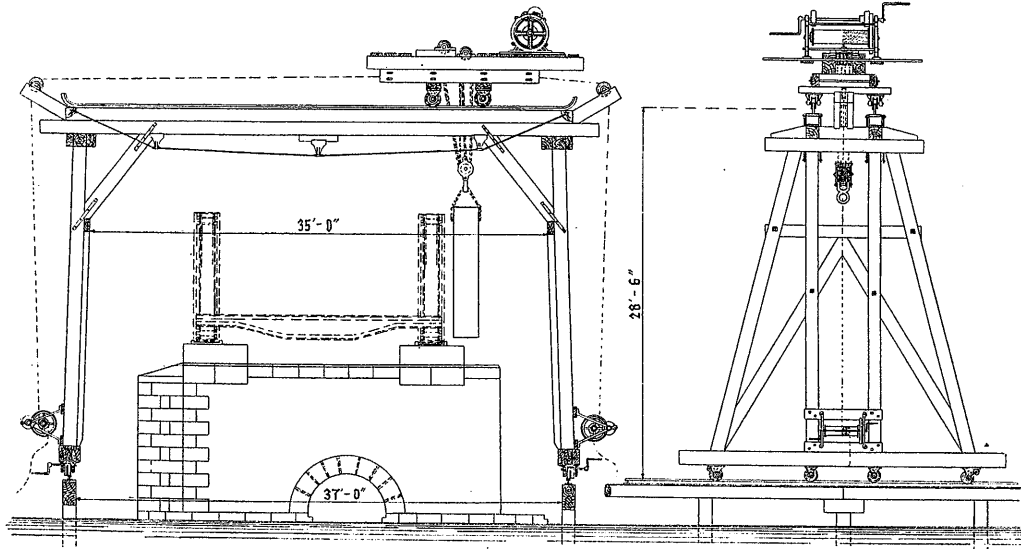
操車重車 (オソ10)

使用順序圖

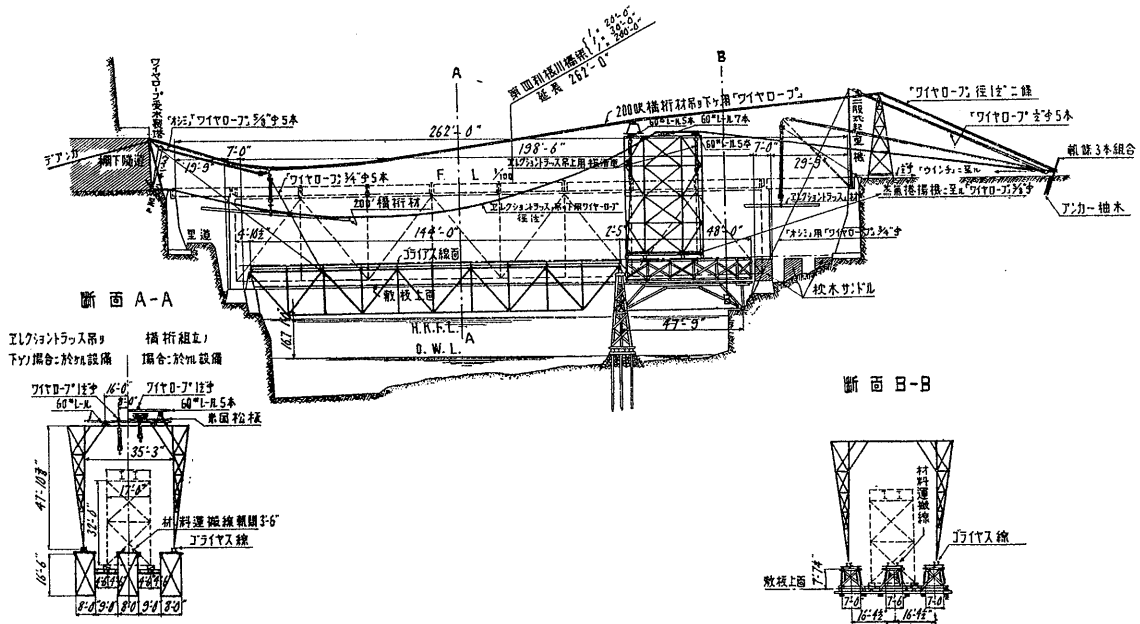




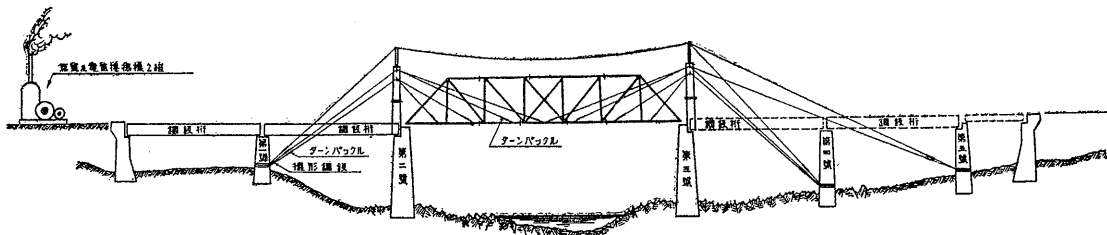
附圖第七 ごらいあすくれーん



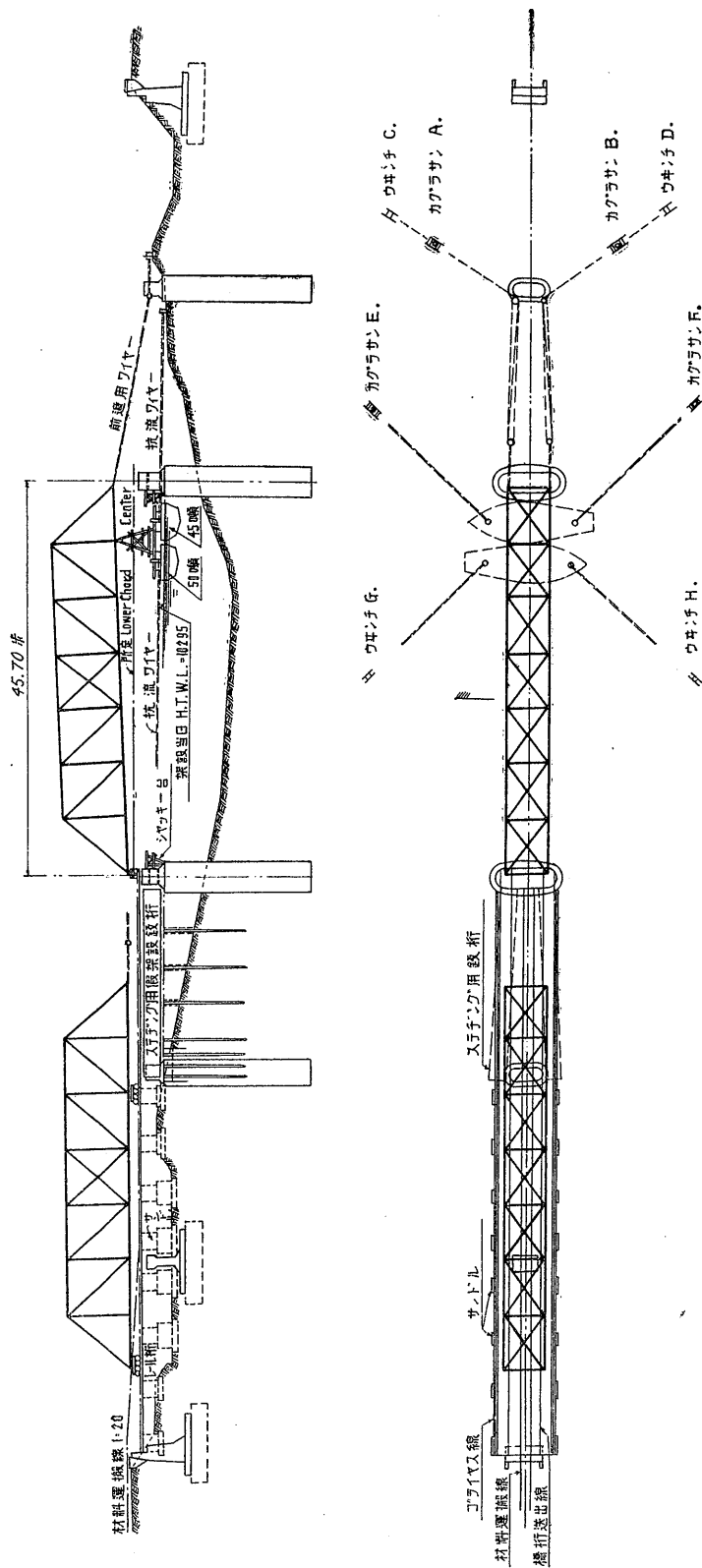
・附圖第八 えれくしよんとらす使用架設(第四利根川)



附圖第九 けーぶる架設



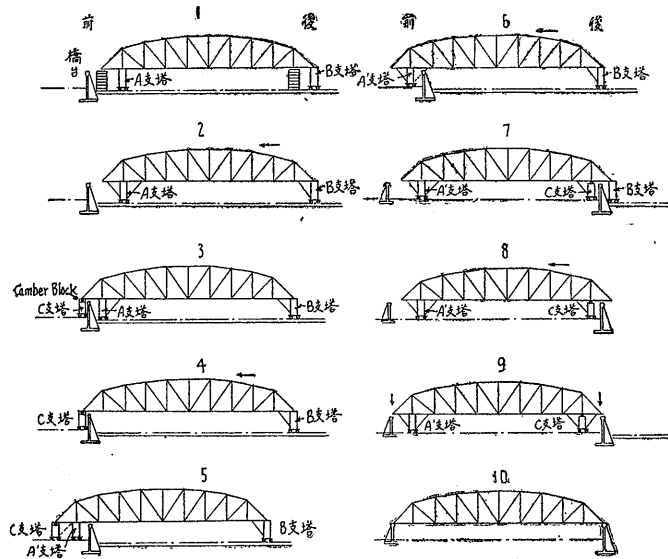
附圖第十 浮船架設





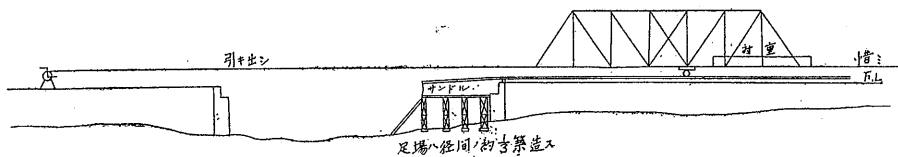


附圖第十二 縦送り架設



1. 組立終ツタ構桁ハ前部ハ受脊ノ個所ニ又後部ハ Hip Vertical ノ下ニ Jack ヲ据付ケ構桁ヲ扛上シ A 及 B 支塔デ受ケル
2. Jack 臺ノ撤去
3. A 支塔ガ橋臺ノ直前ニ來ル迄引出シテ Camber Block ヲ載セタ C 支塔デ受ケル
4. A 支塔ヲ取外ス
5. B, C 兩支塔デ受ケタ儘約 1½ Pannel 前方ニ引出シ A' 支塔 (前ニ取外シ高サヲ低クシタモノ) ヲ圖示スル個所ヘ入レ C 支塔上 Camber Block ヲ弛メ荷重ハ A' 支塔ニテ支ヘシメル
6. C 支塔ヲ取外ス
7. A', B ノ兩支塔デ受ケタ儘前方ニ引出シ B 支塔ガ橋臺ノ直前ニ來タ時先ニ取外シタ C 支塔ヲ再ビ入レル
8. C 支塔上ニ Jack ヲ置イテ構桁ヲ扛上シ B 支塔ヲ取外ス
9. A, C 兩支塔デ受ケタママ更ニ前方ニ引出シ構桁ノ Shoe ガ橋臺上ニ來タ時停止セシメル
10. 兩橋臺上ニ Jack テヲ据付ケテ Shoe ノ個所ニテ横桁ヲ扛上シ A', C 兩支塔ヲ取外シテ次ニ構橋ヲ下ゲ橋臺ノ定位ニ即スノデアアル

附圖第十三 引出式架設



桁組立ハ築堤上ニ地足場ヲ築造シ其ノ上ニゴらいやすくれーんヲ組立テ之ト蒸汽ういんちトニ依リ構桁組立ヲナス、きやんば一修正後鉸鉸ヲナシゴらいやすヲ解体シ其ノ車輪ヲ堅木ヲ補強シ臺木ニ取付ケ其ノ上ニ構桁ヲ載セ構桁後部ニハ對重トシテ 60 封度軌條 80 本ト 70 封度古軌條 30 本ヲ積載ス。

附圖第十四 架設工事費

橋桁架設費(連合)

橋桁架設費及橋桁架設費(連合)ノ算出式ニ依リ算出シタルモノトシテ、各橋桁架設費及橋桁架設費(連合)ノ算出式ニ依リ算出シタルモノトシテ、各

線名	橋名	桁の種類	架設法	架設年	基礎材料及橋桁架設費	工費		架設費	合計	桁重量	一噸當リ架設費
						組立材料及橋桁架設費	組立材料及橋桁架設費				
長門線	栗野川	鋼桁(鋼)架	架橋式	昭和五年	三〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	八、〇〇〇	二、〇〇〇	五〇、〇〇〇	一、七〇〇	三〇、〇〇〇
〃	〃	〃	架橋式	〃	一〇、〇〇〇	〃	〃	〃	二〇、〇〇〇	〃	二〇、〇〇〇
八高線	神流川	〃	架橋式	昭和五年	八、〇〇〇	〃	〃	一〇、〇〇〇	一八、〇〇〇	〃	一八、〇〇〇
會津線	大川	〃	架橋式	大正五年	五、〇〇〇	〃	〃	一〇、〇〇〇	一五、〇〇〇	〃	一五、〇〇〇
八幡線	重信川	〃	架橋式	昭和五年	五、〇〇〇	〃	〃	一〇、〇〇〇	一五、〇〇〇	〃	一五、〇〇〇
上野線	中ノ島川	鋼桁(鋼)架	架橋式	〃	五、〇〇〇	一、〇〇〇	〃	一、〇〇〇	七、〇〇〇	〃	七、〇〇〇
〃	第二次開川	〃	架橋式	〃	五、〇〇〇	〃	〃	一、〇〇〇	六、〇〇〇	〃	六、〇〇〇
〃	第三次開川	〃	架橋式	〃	五、〇〇〇	〃	〃	一、〇〇〇	六、〇〇〇	〃	六、〇〇〇
聖地線	飛田川	〃	架橋式	大正五年	五、〇〇〇	〃	〃	一、〇〇〇	六、〇〇〇	〃	六、〇〇〇
本山線	野田川	〃	架橋式	〃	五、〇〇〇	〃	〃	一、〇〇〇	六、〇〇〇	〃	六、〇〇〇
〃	第五開川	〃	架橋式	〃	一〇、〇〇〇	〃	〃	一、〇〇〇	一一、〇〇〇	〃	一一、〇〇〇

橋桁架設費(連合)

橋桁架設費及橋桁架設費(連合)ノ算出式ニ依リ算出シタルモノトシテ、各橋桁架設費及橋桁架設費(連合)ノ算出式ニ依リ算出シタルモノトシテ、各

線名	橋名	桁の種類	架設法	架設年	基礎材料及橋桁架設費	工費		架設費	合計	桁重量	一噸當リ架設費
						組立材料及橋桁架設費	組立材料及橋桁架設費				
高山線	第一番川	鋼桁(鋼)架	架橋式	昭和五年	一〇、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	一、〇〇〇	二一、〇〇〇	一、〇〇〇	二一、〇〇〇
〃	第二番川	〃	架橋式	〃	一〇、〇〇〇	〃	〃	一、〇〇〇	二一、〇〇〇	〃	二一、〇〇〇
越前線	藤巻川	〃	架橋式	昭和五年	一〇、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	一、〇〇〇	二一、〇〇〇	〃	二一、〇〇〇
美濃線	四山川	鋼桁(鋼)架	架橋式	昭和五年	一〇、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	一、〇〇〇	二一、〇〇〇	〃	二一、〇〇〇
高山線	第三番川	鋼桁(鋼)架	架橋式	昭和五年	一〇、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	一、〇〇〇	二一、〇〇〇	〃	二一、〇〇〇
〃	第四番川	〃	架橋式	〃	一〇、〇〇〇	〃	〃	一、〇〇〇	二一、〇〇〇	〃	二一、〇〇〇
有明線	六角川	〃	架橋式	昭和五年	一〇、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	一、〇〇〇	二一、〇〇〇	〃	二一、〇〇〇
八幡線	石手川	〃	架橋式	〃	一〇、〇〇〇	〃	〃	一、〇〇〇	二一、〇〇〇	〃	二一、〇〇〇
飛越線	第一番川	鋼桁(鋼)架	架橋式	昭和五年	一〇、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	一、〇〇〇	二一、〇〇〇	〃	二一、〇〇〇
〃	第二番川	鋼桁(鋼)架	架橋式	〃	一〇、〇〇〇	〃	〃	一、〇〇〇	二一、〇〇〇	〃	二一、〇〇〇
水田線	水田川	鋼桁(鋼)架	架橋式	昭和五年	一〇、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	一、〇〇〇	二一、〇〇〇	〃	二一、〇〇〇
上野線	吉野川	鋼桁(鋼)架	架橋式	昭和五年	一〇、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	一、〇〇〇	二一、〇〇〇	〃	二一、〇〇〇